

# 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

## 一.時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

連結流動性カバレッジ比率

(単位:百万円、%、件)

項目	平成27年度第2四半期		平成29年度第2四半期	
適格流動資産				
適格流動資産の合計額	1,564,672		1,050,847	
資金流出額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,311,599	475,329	6,617,163	492,610
うち、安定預金の額	2,233,023	66,991	2,421,187	72,635
うち、準安定預金の額	4,077,416	408,338	4,195,887	419,974
ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,258,296	1,449,998	2,260,428	1,022,942
うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,035,552	1,227,255	2,140,895	903,409
うち、負債性有価証券の額	222,743	222,743	119,533	119,533
有担保資金調達等に係る資金流出額	—	—	—	—
デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	452,200	262,231	470,014	281,819
うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	235,457	235,457	253,611	253,611
うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	216,742	26,774	216,402	28,207
資金提供義務に基づく資金流出額等	177,318	165,596	75,728	65,860
偶発事象に係る資金流出額	3,175,101	41,710	3,329,622	39,525
資金流出合計額	—	2,394,863	—	1,902,759
資金流入額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
貸付金等の回収に係る資金流入額	1,200,307	846,053	1,423,640	1,015,227
その他資金流入額	325,160	281,362	318,729	303,333
資金流入合計額	1,525,467	1,127,415	1,742,369	1,318,560
連結流動性カバレッジ比率				
算入可能適格流動資産の合計額	—	1,564,672	—	1,050,847
純資金流出額	—	1,267,449	—	603,262
連結流動性カバレッジ比率	—	123.4	—	174.1
平均値計算用データ数	3		62	

## 単体流動性カバレッジ比率

(単位:百万円、%、件)

項目	平成27年度第2四半期		平成29年度第2四半期	
適格流動資産				
適格流動資産の合計額	1,549,481		1,033,181	
資金流出額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,311,608	475,329	6,617,163	492,610
うち、安定預金の額	2,233,023	66,991	2,421,187	72,635
うち、準安定預金の額	4,077,424	408,339	4,195,887	419,974
ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,207,378	1,393,794	2,214,175	987,953
うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,984,269	1,170,684	2,094,642	868,420
うち、負債性有価証券の額	223,110	223,110	119,533	119,533
有担保資金調達等に係る資金流出額	—	—	—	—
デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	452,200	262,231	481,148	292,953
うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	235,457	235,457	253,645	253,645
うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	216,742	26,774	227,502	39,307
資金提供義務に基づく資金流出額等	177,314	165,591	74,795	65,802
偶発事象に係る資金流出額	3,192,901	42,244	3,323,569	39,344
資金流出合計額	—	2,339,190	—	1,878,664
資金流入額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
貸付金等の回収に係る資金流入額	1,222,141	855,493	1,448,539	1,026,429
その他資金流入額	325,157	281,359	317,982	302,676
資金流入合計額	1,547,299	1,136,852	1,766,522	1,329,106
単体流動性カバレッジ比率				
算入可能適格流動資産の合計額	—	1,549,481	—	1,033,181
純資金流出額	—	1,202,337	—	577,429
単体流動性カバレッジ比率	—	128.8	—	178.9
平均値計算用データ数	3		62	

(1) 平成28年度第4四半期より、日次で計測した流動性カバレッジ比率の平均値を使用しております。

(2) 平成29年度第2四半期の連結流動性カバレッジ比率は、27年度第2四半期より+50.7ポイントの174.1%、単体流動性カバレッジ比率は同+50.1ポイントの178.9%となりました。改善の主な要因は、連結、単体ともに資金流出額の減少および、資金流入額の増加であります。

## 二.流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

平成29年度第2四半期の連結流動性カバレッジ比率、単体流動性カバレッジ比率は、純資金流出額を上回る適格流動資産を保有し規制水準を大きく上回る水準にあることから、流動性に係る健全性が確保されていると評価しております。

## 三.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産は、現金、中央銀行への預け金のほか、保有する国債等により構成されています。平成27年度第2四半期から平成29年度第2四半期にかけての算入可能適格流動資産の減少は、「国債等の有価証券」の減少を主因とするものです。

## 四.その他流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1) 流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」の適用はございません。
- (2) 「デリバティブ取引等及びレポ形式の取引等の時価変動に伴う資金流出額」の算定には、流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法」は適用しておりません。
- (3) 流動性カバレッジ比率告示第60条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、預金保険料、支払法人税等が含まれております。
- (4) 流動性カバレッジ比率告示第53条に定める「その他偶発事象に係る資金流出額」、流動性カバレッジ比率告示第73条に定める「その他契約に基づく資金流入額」には、重要な項目は含まれておりません。
- (5) 流動性カバレッジ比率に与える影響に鑑み、重要性が乏しいと考えられる項目については日次データを使用しておりません。